

組合員の親子約 50 人が自然の中で食の大切さを学ぶ取り組み  
『2019 年度 田んぼの教室 ～田植え～』開催  
— 埼玉県のお米「彩のきずな」の苗を植えます —

日時: 5月19日(日) 10:00~13:00 ※雨天実施

会場: JA さいかつ 三輪野江支店 裏手圃場(住所: 埼玉県吉川市中井 2-47-1)

コープみらい(本部: 埼玉県さいたま市、理事長: 新井 ちとせ、事業エリア: 千葉県・埼玉県・東京都)は、5月19日(日)に、JA さいかつ三輪野江支店・裏手圃場(埼玉県吉川市)にて、組合員の親子約 50 人が参加する『2019 年度 田んぼの教室 ～田植え～』を実施いたします。

「田んぼの教室 ～田植え～」は、毎日主食として口にしている米を親子自らが手作業で育てる体験を通じて、農作業の大変さや食物の大切さを知っていただくことを目的に開催しています。田植えと稲刈りの全 2 回の企画で 2016 年より開始し、今回で 4 年目を迎えます。

埼玉県のお米「彩のきずな」の田植え体験をはじめ、家庭で稲の成長を観察できる「バケツ稲」のための土と苗の配布をします。秋の稲刈り(9月22日開催予定)では、「バケツ稲」の品評会を行います。

コープみらいでは、コープみらいの食育『たべる、たいせつ』の取り組みの一環として、生産者の苦労や食の大切さを学ぶ取り組みを埼玉県吉川市のほか、埼玉県比企郡川島町でも定期的に開催しております。

●『2019 年度 田んぼの教室 ～田植え～』開催概要

日時: 5月19日(日) 10:00~13:00

会場: JA さいかつ三輪野江支店 裏手圃場  
(住所: 埼玉県吉川市中井 2-47-1)

内容: ・組合員の親子約 50 人による田植え  
※埼玉県のお米「彩のきずな」を植えます  
・バケツ稲のための苗の配布

協力: ・のりす株式会社、JA さいかつ



昨年の様子



『SDGs』の目標 12

持続可能な消費と生産のパターンを確保するに貢献します。

コープデリ連合会と会員生協は、2015年に国連で採択された17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標(SDGs)」の実現に、事業と活動を通して貢献します。 ※詳しくはこちら <https://sustainability.coopdeli.coop/>

《生活協同組合コープみらい 概要》

【住所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5

【総事業高】3,898 億円 (2017 年度)

【理事長】新井 ちとせ (あらい ちとせ)

【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都

【組合員数】348 万人 (2019 年 4 月 20 日現在)

【ホームページ】<https://mirai.coopnet.or.jp/>